

【お片づけ博士ワークショップ事後アンケート】

受講された方、該当する箇所におををお願いします。

○ 10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代

10代1人 20代5人 30代1人 40代2人

○ 男性・女性 男性 3人 女性 6人

○ 子どもの教育に関する仕事 3人 子ども教育関連学生 6人 保護者 ・ その他

1、整理収納（お片づけ）は好きです。 好き 2人 嫌い ・ どちらでもない 7人

2. 本日のワークショップご感想、気づきなど教えてください。

片づけをしていく中で、どうすればいいかとかを考えると、やっぱり大切だとかわかってきた。子どもがどのように片づけていくか、思っているのか、積り方によって、頭の中が片づいていくので、おもい出しやすくなる。

子どもにとって、わかりやすい収納や、こども収納というものが、思っているよりも、よく出来ているように思いました。

片づけは苦手ですが、自分がやるよりも人に教えることも学ぶこともできるので参考になりました。

遊びの延長で片づけをするというのが、印象に残っています。活動を通して学ぶというのは、勉強でも同じなのではないかと、何事も楽しめるのが、指導が出来るようになるように思いました。透明なものを中心に収納することには、自身もやる気が湧いてきました。

視覚的に分かりやすいこと、何よりやる本人が楽しいと思えるような工夫が大切なのだと思います。また、子どもが「やりたがる」と思えるようにのせ方（声かけ方）が大事だと分かりました。色分けなど身近でできることから始めたことです。とても勉強になりました。ありがとうございました。😊

学校現場に教育として取り入れる可能性が見えました。
シンプルは概念と「片付け、楽しい」と思うだけでよいというセカンド
/分かいまいた。まだ話を聞きたいです

積木を使った遊びは色々なバリエーションがあること。
学級や学年によっても工夫がそれぞれより役立てられる。

子どもの保護者の困り感がわかった。そのためにどう方法で
考える機会を与えるかという具体的な手立てが知れた実践に
思った。楽しくと達成感が大切。

パズルをつかた分ける遊びがとこも分かりやすかったです。

特に〇〇のもの、という風に分けていて、誰のかわからない、どこにしまえばいいのかわ
からない、といったところからわかる、というのは身に覚えがあるのですねに感じました。

3、こどものお片づけ（整理収納教育）は必要だと思いますか？

必要だと思う 9人 そう思わない

☆このアンケートを株式会社整理収納教育士・及びシアワセ空間計画室整理収納教育に関する資料 HP 掲載等に
使用させていただいてよろしいですか？ はい 9人 いいえ